

まちのニュースは、町内の主な出来事をお知らせするページです。

まちのニュース

TOWNS NEWS

再会の願いが実現！

3/10 森農場（美川）

NPO法人「食の絆を育む会」が主催する農村ホームステイ・フォトコンテストでグランプリに輝いた大阪府立吹田東高校の石田大樹さんと吉岡亮哉さんが、1年前に受け入れをしてくれた森鐘雅さんの農場を表敬訪問しました。

この訪問は、グランプリ賞品「北海道旅行」を受けて、生徒たちが森さんにもう一度会いたいという願いから実現しました。

再会をはたした石田さんは「森さんに会えて嬉しい。冬の北海道も体験でき、良い経験になった」と話していました。

※農村ホームステイ事業は、都会の子どもの対象に農村での生活体験を通じて、食に対する理解を育むことなどを目的とした活動で、十勝全域で行われています。



▲1年ぶりに牛舎に入り作業する石田さん(左)と吉岡さん(右)
▶農村ホームステイフォトコンテストでグランプリを受賞した写真「モウ〜休憩?」



おじいちゃん 100 歳

2/23 幕別温泉パークプラザ悠湯館

浦田オーさんの100歳を祝う会が開催され、町から記念品などが贈られました。

この日は、家族をはじめ、親せきなど約20人が会場にかけつけ、オーさんの長寿をお祝いしました。(3月4日、浦田オーさんがご逝去されました。ここに謹んでお悔やみ申し上げます。)



かきぞめ 全国書初大会で最高賞

2/28 教育委員会

全日本書芸文化院が主催する平成26年全国書初作品大会で、最高賞となる「全日本書芸文化院賞」を受賞した北村響子さん(札内中3年)が表敬訪問しました。北村さんは「文化院賞を受賞することができて、本当に嬉しい。これからも良い作品を書きたい」と話していました。

功績をたたえて

2/6 京王プラザホテル札幌

十勝農業試験場の豆類の新品種開発に長年協力し、多くの優良新品種の開発に寄与した功績が認められ、山下浩昭さん（忠類協徳）が北海道産業貢献賞（農業関係功労者）を受賞しました。受賞した山下さんは「当たり前のことやってきたつもりだが、このような形で評価されたことを大変光栄に思う」と話していました。



昔の遊びに夢中

2/24 忠類小学校

忠類小学校の1年生が、地域の高齢者たちから昔あそびを教わり、一緒に楽しみました。

子どもたちは、初めて体験するメンコやおはじき、コマ回しなどの昔の遊びに、始めは戸惑っていましたが、慣れてくると夢中になって遊んでいました。

我が家自慢の料理

3/1 忠類コミュニティセンター

4回目を迎えた女性まつりが開催され、「私の料理自慢」と題して料理コンテストが行われました。コンテストは、「おかず部門」「おやつ部門」「主食部門」に分かれて地元食材を使った出品者自慢の料理が披露され、会場を訪れた約90人は、それぞれの作品を試食し、各家庭の味を堪能しました。



ダイアンから見た日本

3/16 ふれあいセンター福寿

英語落語家のダイアン吉^{きちじつ}氏が、「ダイアンから見た日本」と題して、日本に来た時の驚きや文化の違いなどについて講演しました。

地域の方々など90人が参加し、ダイアン氏の落語を交えたユーモアあふれるトークを楽しみながら聞く様子が見られました。